



出典：一般財団法人消防防災科学センター

風水害から命を守る

目頃から私たちができることを

昨年は、房総半島台風(台風15号)や東日本台風(台風19号)などの影響で八千代市にも大きな被害が発生しました。

これから大雨や土砂災害などの風水害が多く発生する時期を迎えます。被害を最小限に抑えるために、事前の備えができる「今」私たちがどのように行動するべきか考えましょう。

浸水ハザードマップで 水害リスクの確認を

昨年の9月と10月に千葉県に上陸した台風15号・19号。このほか、10月末の大雨で、家の損壊やがけ崩れ、停電などが発生しました。

台風や豪雨は、襲来時期や規模をある程度予測することができます。日ごろから気象情報に関心を持ち、八千代市浸水ハザードマップを使って、自宅や住んでいる地域が浸水想定区域かどうかを確認しておくことも必要です。このマップには、利根川や印旛沼などの

洪水予測と過去の局地的集中豪雨(平成25年の台風26号)による浸水状況などが記載してあります。安全に避難するために、事前に避難所への経路や避難方法を決めておきましょう。マップは、市ホームページから閲覧できるほか、危機管理課・各支所の窓口にて配布しています。

5段階の警戒レベルで 避難情報を出しています

災害時に市は、避難勧告や避難指示などのさまざまな情報を発信します。市民の皆さん

が災害発生の危険度を直感的に理解し、的確に避難行動ができるようにするため、令和元年6月から、避難に関する情報や防災気象情報などの防災情報を左下の5段階の「警戒レベル」を用いて発信しています。

警戒レベルは1～5の順番で出されるとは限りません。状況が急変することもあるので、地域で声を掛け合って、安全に避難ができるように協力することが大切です。



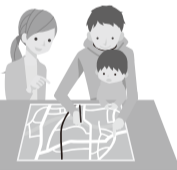
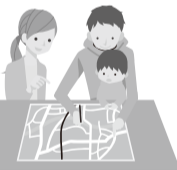
夜間や急激な降雨で避難をする際の経路にある危険箇所が分かりにくかったり、膝上まで浸水している場合など、屋外への移動が危険だと思ったら、自宅や近隣の頑丈な建物の2階以上へ垂直避難を行ってください。

家庭でできる風水害への 備えを確認しよう

家屋にも浸水や強風への備えが必要です。雨や風が強くなってから屋外の補強をするのは大変危険なため、日常的に点検しておきましょう。窓ガラスのひび割れがないか、庭木の枝が敷地の外に出ていないかなど確認してください。自宅周辺でチェックしなければならない点は、3ページの右上にあるチェックリストのとおりです。自分で改善することができないものは専門業者に相談しましょう。

すぐに避難できるように非常用持ち出し袋の準備をすることも大切です。両手が使えるリュックサックなどに必要なものをまとめて、目の付きやすい、容易に持ち出すことができる場所に保管しておきましょう。個人や家庭の事情に合わせて、3ページの右下にある持ち出し品の一覧を参考に、持ち運べる分量を準備することが重要です。

〈警戒レベルと避難行動〉

警戒レベル	避難情報など	避難行動(取るべき行動)
市が発令	レベル5 災害発生情報	すでに災害が発生している状況です。命を守るための最善の行動を取りましょう。 
	レベル4 避難指示(緊急) 避難勧告	①「浸水想定区域」や「土砂災害警戒区域」などに住んでいる人は、速やかに避難しましょう。 ②避難先まで移動するのが危険と思われる場合は、2階に上がるなど、自宅にいてもより安全な場所に避難しましょう。 
	レベル3 避難準備・高齢者等避難開始	①高齢者、障害のある人、乳幼児など、避難に時間がかかる要配慮者とその支援者は避難をしましょう。 ②その他の人は、避難の準備を整えましょう。 
気象庁が発表	レベル2 大雨注意報 洪水注意報	避難に備え浸水ハザードマップなどで、自らの避難行動を確認しましょう。 
	レベル1 早期注意情報(警報級の可能性)	今後、大雨警報などが発表される可能性があります。災害への心構えをし、気象情報に注意しましょう。

市役所、支所・連絡所で県税が納められます
自動車税や不動産取得税などの千葉県税は市役所会計課窓口、支所・連絡所でも納められます。(会計課)

軽自動車などをお持ちの人へ
4月1日現在で、原動機付自転車や軽自動車などをお持ちの人に、軽自動車税(種別割)納税通知書を5月8日(金)に発送します。納期限は6月1日(月)です。口座振替納付の人の納税通知書は、はがきで送ります。
■軽自動車税(種別割)の減免 次の軽自動車などは減免の対象になります。①身体が精神に障害があり、歩行が困難な人のために使用するもの、②公益のため専用すると認められるもの減免を受ける場合は、納期限の7日前までに申請してください。詳しくは市民税課へ。前年度に減免を受けている人で、現況回答書を提出し、異動などがないことが確認できた場合は、引き続き減免します。(市民税課)

休日にも国勢調査員の登録を受け付けます
10月1日を調査期日として実施する「令和2年国勢調査」の調査員の登録を休日にも受け付けます。面接と調査員証用の写真撮影も行います。報酬は2調査区の場合、7万円程度です。
▼日時 5月10日(日)午前8時30分～正午 ▼場所 市役所第2別館1階 (情報管理課統計調査班)

八千代市障害者活躍推進計画を策定しました
障害者の積極的な採用と、障害のある職員がそれぞれの能力を発揮し、活躍できる職場環境を整備するため、「八千代市障害者活躍推進計画」を4月に策定しました。計画期間は令和2～6年度の5年間で、本計画は、市ホームページや法務課情報公開班で見ることができます。問い合わせは職員課へ(職員課)

一般国道464号北千葉道路(市川市～船橋市)環境影響評価準備書・住民等意見への事業者見解縦覧
一般国道464号北千葉道路(市川市～船橋市)環境影響評価準備書について、住民などから提出された意見への事業者見解を記載した書類を縦覧します。
▼縦覧期間 土曜・日曜日を除く5月7日(木)～5月21日(木)午前8時30分～午後5時15分 ▼縦覧場所 市環境保全課、県環境政策課 ▼問い合わせ 市環境保全課、県環境政策課 04(2223)4135 (環境保全課)